聖書のおはなし

2024.10.27

『カレブの信仰』

聖書箇所　　ヨシュア14、24章

主　　題　　生涯、神に従い続ける信仰

暗唱聖句　　「私たちの神、主に仕え、主の御声に聞き従います。」ヨシュア24:24

目　　標　　信仰の勇者に倣いたいと思う

教会学校のみなさん、おはようございます。

　　　皆さんの周りに「あの人みたいになりたいな～かっこいいな～」と思う人がいますか？

　　テレビや動画などで活躍している人を見て、あこがれる人がいるかもしれませんね。でも誰よりも何よりもかっこいいのは、神さまを信じ続けて、年を取っても神さまに従い続ける人たちではないでしょうか。

**１　この山地を与えてください(14章)**



カナンに入ったあと、ヨシュアとイスラエルの人たちは、カナンの町の王たちと戦いを続けました。神様は約束どおり、カナンの土地を勝ち取らせてくださいました。そして、イスラエルの十二のグループに、それぞれが住む場所を分け与えてくださいました。ある時、ユダ部族の人がヨシュアのもとに来ました。その中にカレブというおじいさんがいました。カレブは、まだモーセがイスラエルのリーダーだった頃に、モーセがカナンに送った偵察隊の一人でした。その時ヨシュアも偵察隊のメンバーだったので、二人は昔からの仲間でした。カナンを偵察した時、十人のメンバーは、「強そうな人たちがいるから、カナンには入れない」とおじけづきましたが、カレブとヨシュアは違いました。「神様が約束してくださったのだから、カナンは私たちのものになる」とみんなを励ましました。それから四十年以上、カレブは神様を信じて、戦いに立ち向かってきたのです。



カレブはヨシュアの前に進み出て、言いました。「私は偵察隊に選ばれた時からずっと神様に従い続けてきました。今は八十五歳ですが、昔と変わらずに元気です。戦いに出ていく力もあります。私にはヘブロンの山地を与えてください。まだ戦うべき強い相手がいますが、神様が一緒

ですから、私は必ず勝つことができます。」「あなたが信じているとおりになるように」とヨシュアはカレブを祝福しました。

**２　私と私の家は主に仕える**

その後、年を取ったヨシュアは、イスラエルの人たちを集めました、天に召される前に、大切なことを伝えておきたかったのです。



「神様は、私たちの先祖アブラハムに、カナンの土地を与えると約束してくださいました。その後先祖たちはエジプトで奴隷になって苦しみましたが、神様はモーセを遣わして、イスラエル人をエジプトから連れ出してくださいました。私はモーセの後を継いであなたたちをカナンに導き入れました。手ごわい相手との戦いに勝利して、土地を手に入れました。あなたたちが今住

んでいる町も作物も、共にいてくださる神様が与えてくださったのです。

カナンには偽物の神々を拝む人たちがまだ住んでいます。あなたたちはそのような偽物の神を拝んではいけません。私たちを導き続けてくださった神様だけを信じて仕えなさい。もしそれが不満で偽物の神に仕えたいなら勝手にしなさい。しかし、私と私の家族は神だけに仕えます。するとみんなも口々に言いました。「私たちも神さまだけに仕えます。主の御声に聞き従います」。それから間もなくして、ヨシュアは百十歳で天に召されました。

**いっしょに考えましょう💡**

①カレブはどんな人でしたか。(八十五歳でも元気な老人、神に従い続けてきた人)

②カレブは、カナンのどの場所を下さいと言いましたか。(手ごわい相手が残っている山地ヘブロン)

③どうしてヘブロンを下さいと願ったのでしょうか。(神が共にいて勝利を下さると信じていたから)

④.ヨシュアはどんな人でしたか。(カレブと一緒に神に従ってきた、イスラエル人のリーダー)

⑤ヨシュアは、他の人が神様に従わなくても、自分と自分の家族は神様に従うと言いました。どう思いますか。

※お年を取っても元気に神様に従い続ける方たちを知っていますか。みなさんもそのようになりたいですか。

**今週の祈り**

「どんなことがあっても神様を愛して従い続けたいです。いつまでも一緒にいてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン」